

国際教養学科(共通教育科目)

別表(1)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通教育科目	哲 学	2	8 単位以上必要	※20単位 まで卒業単位として認定	△ 講義	○				長友	
	中 国 語 I	2			△ 演習			○		三好	
	中 国 語 II	2			△ 演習				○	三好	
	韓 国 語 I	2			△ 演習		○			韓	
	韓 国 語 II	2			△ 演習			○		韓	
	日 本 史	2			△ 講義	○				佐藤(則)	
	憲 法	2			△ 講義	○				高松	
	法 律 学	2			△ 講義	○				土田	
	経 済 学	2			△ 講義		○			土田	
	統 計 学	2			△ 講義	○				吳	
	社 会 学	2			△ 講義		○			吳	
	心 理 学	2			△ 講義	○				川瀬	
	人 間 形 成 論	2			△ 講義		○			長友	
	体 育 実 技 I	1			△ 実技	○				佐々	
	体 育 実 技 II	1			△ 実技		○			塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1			△ 実習	○				内村(令和7年度のみ開講)	
	国 外 研 修 II	1			△ 実習	○				横堀	

※注1、『履修区分』の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

(共通教育科目 カリキュラム 1/1)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通教育科目	哲 学	2	8 単位以上必要	※20単位まで卒業単位として認定	△ 講義	○				長友	
	中 国 語 I	2			△ 演習		○			三好	
	中 国 語 II	2			△ 演習			○		三好	
	韓 国 語 I	2			△ 演習	○				韓	
	韓 国 語 II	2			△ 演習		○			韓	
	日 本 史	2			△ 講義	○				佐藤(則)	
	憲 法	2			△ 講義	○				高松	
	法 律 学	2			△ 講義	○				土田	
	経 済 学	2			△ 講義		○			土田	
	統 計 学	2			△ 講義	○				呉	
	社 会 学	2			△ 講義	○				吳	
	心 理 学	2			△ 講義	○				川瀬	
	人 間 形 成 論	2			△ 講義	○				長友	
	体 育 実 技 I	1			△ 実技	○				佐々	
	体 育 実 技 II	1			△ 実技		○			塩瀬	
専門必修科目	日本文化(茶道 I)	1			△ 実習	○				内村(令和7年度のみ開講)	
	国 外 研 修 II	1			△ 実習	○				横堀	
	文 章 表 現 の 基 礎 I	2	3 4 単位必要	※20単位まで卒業単位として認定	○ 演習	○				田中	
	秘 書 学 概 論	2			○ 講義	○				柚木崎	
	Basic English	2			○ 演習	○				横堀 マーティ	
	パソコン基礎演習 I	2			○ 演習	○				矢野	
	ホスピタリティ論	2			○ 講義	○				林	
	特 別 演 習 I	2			○ 演習	○				トドハ 付ゼリ教員	
	特 別 演 習 II	2			○ 演習		○	○	○	トドハ 付ゼリ教員	
	パソコン基礎演習 II	2			○ 演習	○				矢野	
	経 営 と 会 計	2			○ 講義	○				土田	
	地 域 财 獣 プロジェクト	2			○ 演習	○				吳	
	情 報 社 会 学	2			○ 講義	○				吳	
	簿 記 原 理	2			○ 講義	○				土田	
	ファイナンシャル・プランナー入門I	2			○ 講義	○				土田	
	ファイナンシャル・プランナー入門II	2			○ 講義	○				土田	
選択必修科目	地 域 データ分析	2			○ 演習		○			吳	
	キ ャ リ ア 入 門	2			○ 演習		○			柚木崎	
	グローバリゼーションと労働	2			○ 講義			○		吳	
	英 文 法 基 础 I	2	2 2 単位必要	※20単位まで卒業単位として認定	演習	○				水島	
	英 文 法 基 础 II	2			演習		○			水島	
	英語読解(旅行、エアライン)	2			演習		○			水島	
	リスニング&スピーキングI	2			演習	○				水島 ダンカン	
	リスニング&スピーキングII	2			演習		○			アヤラ	
	映画を通して学ぶ英語	2			演習			○		コーン	
	洋楽を通して学ぶ英語	2			演習				○	マイルズ	
	異 文 化 理 解	2			講義	○				吳	
	異文化コミュニケーション論	2			講義		○			吳	
	秘 書 実 務	2			演習		○			柚木崎	
	ホスピタリティ・マネジメント	2			講義	○				林	
	ホ テ ル 実 務 技 能 論	2			講義	○				林	
	文 章 表 現 の 基 礎 II	2			演習	○		○		田中	
	コンピュータ会計	2			演習		○			土田	
	経 営 学	2			講義	○				出山	

※注1、『履修区分』の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

国際教養学科(ビジネス・キャリアコース)

別表(2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
専門選択科目	持続可能な社会と環境：SDGsの視点から	2			演習				○	呉	
	商法・会社法	2			講義				○	土田	
	ウェブデザインⅠ	2			演習	○				富永	
	ウェブデザインⅡ	2			演習		○			富永	
	プレゼンテーション概論	2			講義	○				柚木崎	
	プレゼンテーション演習	2			演習		○			柚木崎	
	プレゼンテーション技法	2			演習			○		富永	
	情報処理学Ⅰ	2			講義	○				矢野	
	情報処理学Ⅱ	2			講義		○			矢野	
	マルチメディア演習	2			演習	○				矢野	
	データベース演習	2			演習			○		富永	
	マーケティング	2			講義	○				矢野	
	ビジネスコンピューティング	2			演習		○			矢野	
	データベース開発	2			演習			○		富永	
	ウェブプログラミング	2			演習			○		矢野	
	ボランティア実践	2			実習	○	○			海野(令和7年度のみ開講)	
	日本文化(茶道Ⅱ)	1			実習		○			内村(令和7年度のみ開講)	
	グローバル文化交流	2			演習		○			横堀	
	国外研修Ⅰ	1			演習	○				横堀	
	キャリア・デザイン	2			演習			○		柚木崎	
	キャリアビジネス論	2			講義			○		柚木崎	
	キャリア開発実習	2			実習	○	○			土田	
	エアライン講座	2			演習	○				(横堀) 佐藤 (令和7年度のみ開講)	
育成科目	情報リテラシー	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 矢野	
	英語ボキャブラー	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	英検実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 水島	
	英検実践Ⅱ	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 水島	
	TOEIC実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	TOEIC実践Ⅱ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	TOEIC実践Ⅲ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	TOEFL実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	TOEFL実践Ⅱ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	TOEFL実践Ⅲ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	海外研修Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	海外研修Ⅱ	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
	日本語演習	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目) 横堀	
					演習	○	○	○	○	(単位認定科目) 田中	

(ビジネス・キャリアコース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通教育科目	哲学	2	8 単位以上必要	※20単位まで卒業単位として認定	△ 講義	○				長友	
	中国語 I	2			△ 演習		○			三好	
	中国語 II	2			△ 演習			○		三好	
	韓国語 I	2			△ 演習	○				韓	
	韓国語 II	2			△ 演習		○			韓	
	日本史	2			△ 講義	○				佐藤(則)	
	憲法	2			△ 講義	○				高松	
	法律学	2			△ 講義	○				土田	
	経済学	2			△ 講義		○			土田	
	統計学	2			△ 講義	○				呉	
	社会学	2			△ 講義	○				吳	
	心理学	2			△ 講義	○				川瀬	
	人間形成論	2			△ 講義	○				長友	
	体育実技 I	1			△ 実技	○				佐々	
	体育実技 II	1			△ 実技		○			塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1			△ 実習	○				内村(令和7年度のみ開講)	
	国外研修 II	1			△ 実習	○				横堀	
専門必修科目	文章表現の基礎 I	2	25 単位必要	※20単位まで卒業単位として認定	○ 演習	○				田中	
	秘書学概論	2			○ 講義	○				柚木崎	
	Basic English	2			○ 演習	○				横堀 マーティ	
	パソコン基礎演習 I	2			○ 演習	○				矢野	
	ホスピタリティ論	2			○ 講義	○				林	
	特別演習 I	2			○ 演習	○				アト・ハ・付・リ教員	
	特別演習 II	2			○ 演習		○	○	○	アト・ハ・付・リ教員	
	英語学習法	1			○ 演習	○				水島	
	リスニング&スピーキング I	2			○ 演習	○				水島 ザンカ	
	リスニング&スピーキング II ★2				○ 演習		○			アヤ	
教科必修科目	グローバル文化交流	2	1 単位以上必要	※20単位まで卒業単位として認定	○ 演習	○				横堀	
	グローバル・プロジェクト I	2			○ 演習		○			横堀	
	グローバル・プロジェクト II	2			○ 演習			○		横堀	
	グローバル・スタディーズ	1			△ 演習		○			水島	
	国外研修 I	1			△ 演習	○				横堀	
	アメリカの生活と文化	2			△ 講義	○				コーン	
	単位認定留学 I	2			△ 講義	○				水島	
	単位認定留学 II (3ヶ月)	1			△ 演習		○			水島	
	単位認定留学 III (6ヶ月)	2			△ 演習	○	○			水島	
	Practical English I ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
選択必修科目	Practical English II ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Practical English III ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Practical English IV ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Practical English V ★3				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Effective English I ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Effective English II ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Effective English III ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Effective English IV ★2				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	
	Effective English V ★3				△ 演習	○				(単位認定科目) 水島	

※注1、「履修区分」の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、「開設時期」の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

※注4、★印の付いた科目は、単位認定留学で認定される科目です。

(3ヶ月プログラム: 上限11単位、6ヶ月プログラム: 上限22単位)。

(グローバル・コミュニケーションコース カリキュラム 1/2)

国際教養学科(グローバル・コミュニケーションコース)

別表(3)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
専 門 選 択 教 育 科 目	英語スキル	英文法基礎I	2	2単位以上必要	△	演習	○			水島	
		英文法基礎II	2		△	演習		○		水島	
		英語読解(旅行、エライン)	2		△	演習		○		水島	
		時事英語	2		△	演習		○		水島	
		英語ライティング	2		△	演習			○	横堀	
	グローバル教養	異文化理解	2	1単位以上必要	△	講義	○			呉	
		英語学入門	1		△	講義		○		水島	
		異文化コミュニケーション論	2		△	講義			○	呉	
		持続可能な社会と環境:SDGsの視点から	2		△	演習			○	呉	
		TOEIC 演習I	2			演習	○			横堀	
教 育 科 目	言語・文化	TOEIC 演習II	2			演習		○		横堀	
		映画を通して学ぶ英語	2			演習			○	コリーン	
		洋楽を通して学ぶ英語	2			演習			○	マイルズ	
		文章表現の基礎II	2			演習		○		田中	
		日本文化(茶道II)	1			演習		○		内村(令和7年度のみ開講)	
	大学実務教育協会資格関連	パソコン基礎演習II	2			演習		○		矢野	
		プレゼンテーション概論	2			演習	○			柚木崎	
		プレゼンテーション演習	2			演習		○		柚木崎	
		プレゼンテーション技法	2			講義		○		富永	
		情報処理学I	2			講義	○			矢野	
教 育 科 目	キャリア形成支援	マークティング	2			講義	○			矢野	
		ビジネスコンピューティング	2			演習		○		矢野	
		簿記原理	2			講義	○			土田	
		秘書実務	2			講義		○		柚木崎	
		ボランティア実践	2			演習	○	○		海野(令和7年度のみ開講)	
	キャリア形成支援	キャリア入門	2			演習		○		柚木崎	
		キャリア・デザイン	2			演習			○	柚木崎	
		キャリアビジネス論	2			講義			○	柚木崎	
		キャリア開発実習	2			実習	○	○		土田	
		ファイナンシャル・プランナー入門I	2			講義	○			土田	
教 育 科 目	単位認定期科	ファイナンシャル・プランナー入門II	2			講義		○		土田	
		ホスピタリティ・マネジメント	2			講義		○		林	
		エアライン講座	2			演習	○			(横堀) 佐藤(令和7年度のみの開講)	
		英語キャリア入門	2			演習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		英検実践I	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 水島	
	認定期科	英検実践II	2			演習	○	○	○	(単位認定期科) 水島	
		TOEIC実践I	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		TOEIC実践II	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		TOEIC実践III	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		TOEFL実践I	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
教 育 科 目	認定期科	TOEFL実践II	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		TOEFL実践III	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		海外研修I	1			実習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		海外研修II	1			実習	○	○	○	(単位認定期科) 横堀	
		日本語演習	1			演習	○	○	○	(単位認定期科) 田中	
	認定期科	情報リテラシー	2			演習	○	○	○	(単位認定期科) 矢野	

(グローバル・コミュニケーションコース カリキュラム 2/2)

国際教養学科(ホテル・観光コース)

別表(4)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通教育科目	哲學	2	8単位以上必要	△	講義	○				長友	
	中国語 I	2		△	演習		○			三好	
	中国語 II	2		△	演習			○		三好	
	韓国語 I	2		△	演習	○				韓	
	韓国語 II	2		△	演習		○			韓	
	日本史	2		△	講義	○				佐藤(則)	
	憲法	2		△	講義	○				高松	
	法律学	2		△	講義	○				土田	
	経済学	2		△	講義		○			土田	
	統計学	2		△	講義	○				吳	
	社会学	2		△	講義	○				川瀬	
	心理学	2		△	講義	○				佐々	
	人間形成論	2		△	講義	○				塩瀬	
	体育実技 I	1		△	実技	○				内村(令和7年度のみ開講)	
	体育実技 II	1		△	実技		○			横堀	
	日本文化(茶道I)	1		△	実習	○					
	国外研修 II	1		△	実習	○					
専門教科必修科目	文章表現の基礎 I	2	28単位必要	○	演習	○				田中	
	秘書学概論	2		○	講義	○				袖木崎	
	Basic English	2		○	演習	○				横堀マーティ	
	パソコン基礎演習 I	2		○	演習	○				矢野	
	ホスピタリティ論	2		○	講義	○				林	
	特別演習 I	2		○	演習	○	○			アドバイザリー教員	
	特別演習 II	2		○	演習		○	○	○	アドバイザリー教員	
	パソコン基礎演習 II	2		○	演習	○				矢野	
	ホスピタリティ・マネジメント	2		○	講義	○				林	
	観光ビジネス実務総論	2		○	講義	○				林	
選択科目	プレゼンテーション概論	2		○	講義	○				袖木崎	
	観光地理 I	2		○	講義	○				林	
	観光地理 II	2		○	講義		○			林	
	観光事業論	2		○	講義			○	○	林	
	(旅行業法・旅行業約款)	2			講義	○				福島	
	国内運賃	2			講義	○				林	
	ツアーコンダクター実務	1			講義	○				林	
	旅行業特別演習 I	2			演習		○			福島	
	旅行業特別演習 II	2			演習		○			林	
	旅行実務技能論 I	1			演習		○			福島	
科目	旅行実務技能論 II	1			演習		○			林	
	英文法基礎 I	2			演習	○				水島	
	英文法基礎 II	2			演習	○				水島	
	(英語読解(旅行、エライン))	2			演習	○				水島	
	異文化理解	2			講義	○				吳	
	リスニング&スピーキング I	2			演習	○				水島ダソカン	
	リスニング&スピーキング II	2			演習	○				アヤラ	
	映画を通して学ぶ英語	2			演習		○			コローン	
	洋楽を通して学ぶ英語	2			演習			○		マイルズ	
	異文化コミュニケーション論	2			講義		○			吳	
持続可能な社会と環境:SDGsの視点から	持続可能な社会と環境:SDGsの視点から	2			演習			○	○	吳	

※注1、「履修区分」の表記について…◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目

※注2:『開設時期』の表記について…①は週1回、②は週2回、③は週3回の開講

*注3 畢業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
専門選択科目 (キャリア形成支援)	文章表現の基礎Ⅱ	2		演習		○				田中	
	秘書実務	2		演習			○			柚木崎	
	簿記原理	2		講義		○				土田	
	コンピュータ会計	2		演習			○			土田	
	経営と会計	2		講義	○					土田	
	経営学	2		講義		○				出山	
	商法・会社法	2		講義				○		土田	
	ホスピタリティ産業演習	2		演習		○				林	
	ホテル実務技能論	2		講義		○				林	
	ウェブデザインⅠ	2		演習	○					富永	
	ウェブデザインⅡ	2		演習		○				富永	
	ビジネスコンピューティング	2		演習			○			矢野	
	プレゼンテーション演習	2		演習		○				柚木崎	
	プレゼンテーション技法	2		演習			○			富永	
	情報処理学Ⅰ	2		講義	○					矢野	
	情報処理学Ⅱ	2		講義		○				矢野	
	マルチメディア演習	2		演習			○			矢野	
	マーケティング	2		講義		○				矢野	
	キャリア入門	2		演習		○				柚木崎	
	ボランティア実践	2		実習	○	○				海野(令和7年度のみ開講)	
	日本文化(茶道Ⅱ)	1		実習		○				内村(令和7年度のみ開講)	
	グローバル文化交流	2		演習		○				横堀	
	国外研修Ⅰ	1		演習	○					横堀	
	ファイナンシャル・プランナー入門Ⅰ	2		講義	○					土田	
	ファイナンシャル・プランナー入門Ⅱ	2		講義		○				土田	
	キャリア・デザイン	2		演習			○			柚木崎	
	キャリアビジネス論	2		講義				○		柚木崎	
	キャリア開発実習	2		実習	○	○				土田	
	エアライン講座	2		演習	○					(横堀) 佐藤 (令和7年度のみ開講)	
科目認定期定科目	情報リテラシー	2		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 矢野	
	英検実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 水島	
	英検実践Ⅱ	2		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 水島	
	TOEIC実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	TOEIC実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	TOEIC実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	TOEFL実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	TOEFL実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	TOEFL実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	海外研修Ⅰ	1		実習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	海外研修Ⅱ	1		実習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 横堀	
	日本語演習	1		演習	○	○	○	○		(単位認定期科目) 田中	

(ホテル・観光コース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通教育科目	哲学	2	8 単位以上必要	△	講義	○				長友	
	中国語 I	2		△	演習		○			三好	
	中国語 II	2		△	演習			○		三好	
	韓国語 I	2		△	演習	○				韓	
	韓国語 II	2		△	演習		○			韓	
	日本史	2		△	講義	○				佐藤(則)	
	憲法	2		△	講義	○				高松	
	法律学	2		△	講義	○				土田	
	経済学	2		△	講義		○			土田	
	統計学	2		△	講義	○				呉	
	社会学	2		△	講義	○				吳	
	心理学	2		△	講義	○				川瀬	
	人間形成論	2		△	講義	○				長友	
	体育実技 I	1		※20単位まで卒業単位として認定	△	実技	○			佐々	
	体育実技 II	1			△	実技	○			塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1			△	実習	○			内村(令和7年度のみ開講)	
	国外研修 II	1			△	実習	○			横堀	
専門教科必修科目	文章表現の基礎 I	2	30 単位必	○	演習	○				田中	
	秘書学概論	2		○	講義	○				柚木崎	
	Basic English	2		○	演習	○				横堀 マーティ	
	パソコン基礎演習 I	2		○	演習	○				矢野	
	ホスピタリティ論	2		○	講義	○				林	
	特別演習 I	2		○	演習	○	○			アドバイザリー教員	
	特別演習 II	2		○	演習		○	○		アドバイザリー教員	
	経営と会計	2		○	講義	○				土田	
	ウェブデザイン I	2		○	演習	○				富永	
	簿記原理	2		○	講義		○			土田	
選択必修科目	情報処理学 I	2	14 単位以上必要	○	講義	○				矢野	
	情報処理学 II	2		○	講義	○				矢野	
	マーケティング	2		○	講義	○				矢野	
	パソコン基礎演習 II	2		○	演習	○				矢野	
	ビジネスコンピューティング	2		○	演習		○			矢野	
	秘書実務	2		△	演習		○			柚木崎	
	コンピュータ会計	2		△	演習		○			土田	
	経営学	2		△	講義	○				出山	
	文章表現の基礎 II	2		△	演習	○				田中	
	商法・会社法	2		△	講義			○		土田	

*注1、『履修区分』の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

*注2、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

*注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

国際教養学科(オフィス情報コース)

別表(5)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
専門教科目	ITバスポート試験対策I	2			講義			○		矢野	
	ITバスポート試験対策II	2			講義				○	矢野	
	ファイナンシャル・プランナー入門I	2			講義	○				土田	
	ファイナンシャル・プランナー入門II	2			講義		○			土田	
	ホスピタリティ・マネジメント	2			講義		○			林	
	ボランティア実践	2			実習	○	○			海野(令和7年度のみ開講)	
	日本文化(茶道II)	1			実習		○			内村(令和7年度のみ開講)	
	持続可能な社会と環境:SDGの視点から	2			演習				○	呉	
	グローバル文化交流	2			演習		○			横堀	
	リスニング&スピーキングI	2			演習	○				水島タパン	
	リスニング&スピーキングII	2			演習		○			アヤラ	
	映画を通して学ぶ英語	2			演習			○		コーン	
	洋楽を通して学ぶ英語	2			演習				○	マイルズ	
	国外研修I	1			演習	○				横堀	
	キャリア形成支援				演習		○			柚木崎	
	キャリア入門	2			演習			○		柚木崎	
	キャリア・デザイン	2			講義				○	柚木崎	
	キャリアビジネス論	2			実習	○	○			土田	
専門科目	キャリア開発実習	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)矢野	
	情報リテラシー	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
	英検実践I	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
	英検実践II	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践I	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践II	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践III	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践I	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践II	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践III	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	海外研修I	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	海外研修II	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	日本語演習	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中	

(オフィス情報コース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通教育科目	哲 学	2	8 単位以上必要	※20単位まで卒業単位として認定	△ 講義	○				長友	
	中 国 語 I	2			△ 演習		○			三好	
	中 国 語 II	2			△ 演習			○		三好	
	韓 国 語 I	2			△ 演習	○				韓	
	韓 国 語 II	2			△ 演習		○			韓	
	日 本 史	2			△ 講義	○				佐藤(則)	
	憲 法	2			△ 講義	○				高松	
	法 律 学	2			△ 講義	○				土田	
	経 済 学	2			△ 講義		○			土田	
	統 計 学	2			△ 講義	○				呉	
	社 会 学	2			△ 講義	○				吳	
	心 理 学	2			△ 講義	○				川瀬	
	人 間 形 成 論	2			△ 講義	○				長友	
	体 育 実 技 I	1			△ 実技	○				佐々	
	体 育 実 技 II	1			△ 実技		○			塩瀬	
専門必修科目	日本文化(茶道 I)	1			△ 実習	○				内村(令和7年度のみ開講)	
	国 外 研 修 II	1			△ 実習	○				横堀	
	文 章 表 現 の 基 礎 I	2	32 単位必要	※20単位まで卒業単位として認定	○ 演習	○				田中	
	秘 書 学 概 論	2			○ 講義	○				柚木崎	
	Basic English	2			○ 演習	○				横堀 マーティ	
	パソコン基礎演習 I	2			○ 演習	○				矢野	
	ホスピタリティ論	2			○ 講義	○				林	
	特 別 演 習 I	2			○ 演習	○				トドハ 付ゼリ教員	
	特 別 演 習 II	2			○ 演習		○	○	○	トドハ 付ゼリ教員	
	パソコン基礎演習 II	2			○ 演習		○			矢野	
	医 療 事 務	4			○ 講義	②	②			(柚木崎) 上水流	
	医 療 秘 書 概 論	2			○ 講義	○				岩崎	
	医 療 秘 書 実 務	2			○ 講義	○				岩崎	
	経 営 と 会 計	2			○ 講義	○				土田	
	簿 記 原 理	2			○ 講義	○				土田	
	薬 理 の 知 識	4			○ 講義		○	○	○	吉田	
選択科目	リスニング&スピーキング I	2			演習	○				水島 タンカ	
	リスニング&スピーキング II	2			演習	○				アヤラ	
	映画を通して学ぶ英語	2			演習		○			コーン	
	洋楽を通して学ぶ英語	2			演習			○		マイラズ	
	異文化コミュニケーション論	2			講義		○			吳	
	秘 書 実 務	2			演習		○			柚木崎	
	コンピュータ会計	2			演習		○			土田	
	経 営 学	2			講義	○				出山	
	商 法 ・ 会 社 法	2			講義			○		土田	
	ホスピタリティ・マネジメント	2			講義	○				林	
	文 章 表 現 の 基 礎 II	2			演習		○			田中	
	ウェブデザイン I	2			演習	○				富永	
	ウェブデザイン II	2			演習		○			富永	
	ウェブプログラミング	2			演習			○		富永	
	マークティング	2			講義	○				矢野	
国際教養科目	プレゼンテーション概論	2			講義	○				柚木崎	
	プレゼンテーション演習	2			演習		○			柚木崎	
	プレゼンテーション技法	2			演習			○		富永	

※注1、『履修区分』の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次(令和7年度の前後)			
						前	後	前	後		
専門選択科目	情報処理学Ⅰ	2			講義	<input type="radio"/>				矢野	
	情報処理学Ⅱ	2			講義		<input type="radio"/>			矢野	
	マルチメディア演習	2			演習			<input type="radio"/>		矢野	
	ビジネスコンピューティング	2			演習			<input type="radio"/>		矢野	
	データベース演習	2			演習			<input type="radio"/>		富永	
	ボランティア実践	2			実習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			海野(令和7年度のみ開講)	
	日本文化(茶道Ⅱ)	1			実習		<input type="radio"/>			内村(令和7年度のみ開講)	
	グローバル文化交流	2			演習		<input type="radio"/>			横堀	
	国外研修Ⅰ	1			演習	<input type="radio"/>				横堀	
	コンピュータ医療事務	2			講義			<input type="radio"/>		(柚木崎) 上水流	
	医療事務実習	2			実習			<input type="radio"/>		柚木崎	
	ファイナンシャル・プランナー入門Ⅰ	2			講義	<input type="radio"/>				土田	
	ファイナンシャル・プランナー入門Ⅱ	2			講義		<input type="radio"/>			土田	
	キャリア入門	2			演習		<input type="radio"/>			柚木崎	
	キャリア・デザイン	2			演習			<input type="radio"/>		柚木崎	
	キャリアビジネス論	2			講義				<input type="radio"/>	柚木崎	
	キャリア開発実習	2			実習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			土田	
育成科目	情報リテラシー	2			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)矢野	
	英検実践Ⅰ	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)水島	
	英検実践Ⅱ	2			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)水島	
	TOEIC実践Ⅰ	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践Ⅱ	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践Ⅲ	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践Ⅰ	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践Ⅱ	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践Ⅲ	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	海外研修Ⅰ	1			実習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	海外研修Ⅱ	1			実習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)横堀	
	日本語演習	1			演習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	(単位認定科目)田中	

(医療事務・医療秘書コース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通教育科目	哲 学	2	8 単位以上必要	△	講義 ○					長友	
	中 国 語 I	2		△	演習 ○					三好	
	中 国 語 II	2		△	演習 ○				○	三好	
	韓 国 語 I	2		△	演習 ○					韓	
	韓 国 語 II	2		△	演習 ○		○			韓	
	日 本 史	2		△	講義 ○					佐藤(則)	
	憲 法	2		△	講義 ○					高松	
	法 律 学	2		△	講義 ○					土田	
	経 済 学	2		△	講義 ○		○			土田	
	統 計 学	2		△	講義 ○					吳	
	社 会 学	2		△	講義 ○					吳	
	心 理 学	2		△	講義 ○					川瀬	
	人 間 形 成 論	2		△	講義 ○					長友	
	体 育 実 技 I	1		△	実技 ○					佐々	
	体 育 実 技 II	1		△	実技 ○					塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1		△	実習 ○					内村(令和7年度のみ開講)	
	国 外 研 修 II	1		△	実習 ○					横堀	
専門必修科目	文章表現の基礎 I	2	28 単位必要	○	演習 ○					田中	
	秘 書 学 概 論	2		○	講義 ○					柚木崎	
	Basic English	2		○	演習 ○					横堀 マーティ	
	パソコソ基礎演習 I	2		○	演習 ○					矢野	
	ホスピタリティ論	2		○	講義 ○					林	
	特 別 演 習 I	2		○	演習 ○					アドバイザリー教員	
	特 別 演 習 II	2		○	演習 ○		○	○	○	アドバイザリー教員	
コース必修科目	パソコソ基礎演習 II	2	28 単位必要	○	演習 ○					矢野	
	文章表現の基礎 II	2		○	演習 ○					田中	
	大学編入演習	2		○	演習 ○					田中	
	大学編入実践演習	2		○	演習 ○		○			田中	
	面接指導演習 I	2		○	演習 ○					田中	
	面接指導演習 II	2		○	演習 ○		○			田中	
	小 論 文 演 習	2		○	演習 ○		○			田中	
選択科目	英 語 学 入 門	1		講義 ○		○				水島	
	英 文 法 基 础 I	2		演習 ○						水島	
	英 文 法 基 础 II	2		演習 ○						水島	
	英語読解(旅行、エライ) I	2		演習 ○						水島	
	時 事 英 語	2		演習 ○		○				水島	
	英 語 ライティング	2		演習 ○			○			横堀	
	リスニング&スピーキング I	2		演習 ○						水島 ダンカン	
	リスニング&スピーキング II	2		演習 ○						アヤラ	
	映画を通して学ぶ英語	2		演習 ○		○				コーン	
	洋楽を通して学ぶ英語	2		演習 ○			○			マイルズ	
	TOEIC 演習 I	2		演習 ○						横堀	
	TOEIC 演習 II	2		演習 ○						横堀	
	グローバル文化交流	2		演習 ○						横堀	
	異 文 化 理 解	2		講義 ○						吳	
	異文化コミュニケーション論	2		講義 ○		○				吳	
	マーケティング	2		講義 ○		○				矢野	
	経 営 と 会 計	2		講義 ○						土田	
	経 営 学	2		講義 ○		○				出山	

※注1、『履修区分』の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

国際教養学科(大学編入コース)

別表(7)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
専門選択科目	ファイナンシャル・プランナー入門Ⅰ	2			講義	○				土田	
	ファイナンシャル・プランナー入門Ⅱ	2			講義		○			土田	
	簿記原理	2			講義		○			土田	
	商法・会社法	2			講義			○		土田	
	持続可能な社会と環境: SDGsの視点から	2			演習			○		呉	
	プレゼンテーション概論	2			講義	○				柚木崎	
	プレゼンテーション演習	2			演習		○			柚木崎	
	プレゼンテーション技法	2			演習			○		富永	
	ボランティア実践	2			実習	○	○			海野(令和7年度のみ開講)	
	日本文化(茶道Ⅱ)	1			実習		○			内村(令和7年度のみ開講)	
	国外研修Ⅰ	1			演習	○				横堀	
教育科目	キャリア形成科目	2			演習		○			柚木崎	
	キャリア入門	2			演習			○		柚木崎	
	キャリア・デザイン	2			講義			○		柚木崎	
	キャリアビジネス論	2			実習	○	○			土田	
	キャリア開発実習	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)矢野	
	情報リテラシー	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	英語ボキャブラリー	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
	英検実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
	英検実践Ⅱ	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践Ⅱ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEIC実践Ⅲ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践Ⅱ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践Ⅲ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
目標科目	海外研修Ⅰ	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	海外研修Ⅱ	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	日本語演習	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中	

(大学編入コース カリキュラム 2/2)

国際教養学科(留学生対象用追加科目)

別表(8)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
専門教育科目 選択科目	日本事情 I	2			演習	○				(留学生科目)田中	
	日本文化論 I	2			演習	○				(留学生科目)田中	
	日本事情 II	2			演習		○			(留学生科目)田中	
	日本文化論 II	2			演習		○			(留学生科目)田中	

※注1、留学生対象用追加科目とは、南九州大学短期大学部(本学)への留学生を対象とした科目である。

※注2、『履修区分』の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注3、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注4、卒業に必要な単位数は、各コースの共通教育科目と専門教育科目(留学生対象用追加科目を含む)を合わせて62単位以上。

(留学生対象用追加科目 カリキュラム 1/1)

国際教養学科(検定試験等の合格に係る単位認定に関する対応科目一覧)

別表(9)

区分	分野	資格又は検定	基 準	主催団体	認定科目名	認定単位	認定単位の上限	担当者
専 門 語 教 育 科 目	外 国 門 語 教 育 科 目	実用英語技能検定(CBT, S-CBT含む)	2 級	日本英語検定協会	英検実践 I	1	<input checked="" type="radio"/>	水島
			準 1 級		英検実践 II	2	<input checked="" type="radio"/>	水島
			500 点以上		TOEIC C 実践 I	1	<input checked="" type="radio"/>	横堀
		TOEIC L&R	600 点以上	国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC C 実践 II	1	<input checked="" type="radio"/>	横堀
			700 点以上		TOEIC C 実践 III	1	<input checked="" type="radio"/>	横堀
		TOEFL iBT	40 点以上		TOEFL 実践 I	1	<input checked="" type="radio"/>	横堀
			60 点以上	国際教育交流協議会 日本代表部TOEFL事業部	TOEFL 実践 II	1	<input checked="" type="radio"/>	横堀
			80 点以上		TOEFL 実践 III	1	<input checked="" type="radio"/>	横堀
		シラバスの内容に従って課題(自主学習)を行い、期末試験に合格した者		南九州大学短期大学部	英語ボキャブラリー	2		横堀
		単位認定留学	単位認定留学参加 (グローバル・コミュニケーションコース)	南九州大学短期大学部	Practical English I Practical English II Practical English III Practical English IV Practical English V Effective English I Effective English II Effective English III Effective English IV Effective English V	2 2 2 2 3 2 2 2 2 3	水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島	水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島 水島
		国外研修	国外研修参加	南九州大学短期大学部	国外研修 II	1		横堀
		海外研修	海外研修(個人)	個人参加	海外研修 I 海外研修 II	1 1	<input checked="" type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	横堀 横堀
		日本漢字能力検定	2 級以上	日本漢字能力検定協会	日本語演習	1	<input checked="" type="radio"/>	田中
	その他	情報活用試験	2 級	職業教育・キャリア教育財団	情報リテラシー	2	<input checked="" type="radio"/>	矢野

※注1、検定試験等の合格に係る単位認定に関する対応科目とは、各種検定試験等に合格した場合、また本学の研修に参加した場合等において、その学修の成果を評価し単位として読み替える科目である。

※注2、卒業に必要な単位数は、各コースの共通教育科目と専門教育科目(検定試験等の合格に係る単位認定に関する対応科目を含む)を合わせて62単位以上。

※注3、単位認定は、**○の科目より(認定単位の上限に○を付した科目)、最高6単位までを上限とする。**

※注4、単位認定は、本学入学後に取得したもので、かつ公式な認定証を提出した者に認定する。

(検定試験等の合格に係る単位認定に関する対応科目一覧 カリキュラム 1/1)

国際教養学科カリキュラムマップ				国際教養学科の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連) ①自ら考える能力を有する。 ②自分の言葉で表現できる能力を有する。 ③現代社会に関する基本的知識を有する。 ④多文化・異文化に関する基本的知識を有する。 ⑤地域社会に貢献する意欲を有する。 ⑥地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。						
科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥	
哲 学	共通教育科目	1	人間としての在り方、生き方にについて理解と思索を深める。	○	△	△	△	○	△	
中 国 語 I	〃	2	中国語の基礎知識と基本表現を修得する。		○	△	◎			
中 国 語 II	〃	2	中国語の基礎知識と基本表現を修得する。		○	△	◎			
韓 国 語 I	〃	2	韓国語の基礎知識と基本表現を修得する。		○	△	◎			
韓 国 語 II	〃	2	韓国語の基礎知識と基本表現を修得する。		○	△	◎			
日 本 史	〃	1	現代を理解するために歴史を知る。			○	◎	△	△	
憲 法	〃	1	憲法理論の理解とその実践的応用力の養成。	○		○	△		△	
法 律 学	〃	1	社会生活を営む上での基本的法律知識の習得。	○		◎	△		△	
経 済 学	〃	1	現実経済の理解と広く見識を養うための基礎を身につける。	◎		◎	△		△	
統 計 学	〃	1	正しい統計データの見方及び分析力を身につける。	◎		○			△	
社 会 学	〃	1	社会学的想像力を鍛え、現代社会の諸問題への関心を高める。	◎		○			△	
心 理 学	〃	1	自分や自分の周りの人々の行動を、心理学のことばを使って説明できる。	◎	◎	◎				
人 間 形 成 論	〃	1	人間形成の基礎理論を現代の社会・文化とのかかわりにおいて学修する。	◎	○		△	○		
体 育 実 技 I	〃	1	自ら考えて健康的な生活を実践する能力を身につける。	◎	○			◎	○	
体 育 実 技 II	〃	1	自ら考えて健康的な生活を実践する能力を身につける。	◎	○			◎	○	
日 本 文 化 (茶道I)	〃	1	茶道400年の伝統にふれ、美しい人間関係の築き方を身につける。		△	△	◎		△	
国 外 研 修 II	〃	1	国外での研修を通して、幅広い知識を習得し、見聞を広め、国際的視野を拡大し、日本と海外の人々の相互理解の発展に貢献する。	○	○		◎		○	
文 章 表 現 の 基 礎 I	専門必修科目	1	大学生および社会人にとって必要な文章表現力を身につける。	○	◎	△				
秘 書 学 概 論	〃	1	秘書という職業人に必要な基本的条件、秘書学を学ぶことの意義と重要性を理解し、これから秘書に求められるスキルと考える能力を身につける。	○	△	◎	△		△	

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
Basic English	〃	1	基本的な英語表現を学び、英語の4技能（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）を伸ばす。宮崎や日本について簡単な紹介ができる。	◎		○		○	
パソコン基礎演習Ⅰ	〃	1	社会から要求される情報活用能力、主に文書管理について向上させる。 日商PC検定(文書管理)3級の取得を目指す。	◎					
ホスピタリティ論	〃	1	サービスとの比較考察からホスピタリティの深層的な意味を理解する。		○	◎	○	○	
特別演習Ⅰ	〃	1	短大で学ぶために必要な基礎的能力を身につけ、学生生活のプランを立てることができる。	○	○	○	○	○	
特別演習Ⅱ	〃	2	進路をより明確にし、キャリア目標を具体的かつ明確に設定することができます。	○	○	○	○	○	
パソコン基礎演習Ⅱ	専門選択科目	1	社会から要求される情報活用能力、主に表計算について向上させる。 日商PC検定(データ活用)3級の取得を目指す。	◎					
英語学習法	〃	1	英語には様々な学修法があるということを理解し、本学在学中はもちろん生涯に渡って高いモチベーションを持って英語の学修に励むことができる態度や方法を身につけ、実行することができます。	◎	○	△	◎		
リスニング&スピーキングⅠ	〃	1	TOEIC350～400点レベルのリスニング力及びスピーキング力を身につける。	○	◎	△	◎		
リスニング&スピーキングⅡ	〃	1	TOEIC400～450点レベルのリスニング力及びスピーキング力を身につける。	○	◎	△	◎		
グローバル文化交流	〃	2	英語で日本文化の基礎的な事項について紹介したり、質問に答えられるようになるとともに、英語によるプレゼンテーションの基礎的なスキルを身につける。		○		◎		
グローバル・プロジェクトⅠ	〃	2	チームで設定したテーマについてリサーチし、考察を加え、その結果を日本語にまとめ、発表することができます。	◎	◎	○	○	○	◎
グローバル・プロジェクトⅡ	〃	2	「グローバル・プロジェクトⅠ」で日本語にまとめた結果を英語で表現し、発表することができる。	◎	◎	○	○	○	◎
グローバル・スタディーズ	〃	1	海外の事情について調べた内容を、日本語と英語でプレゼンテーションすることができる。	○	◎	△	○		
アメリカの生活と文化	〃	1	日米の家庭と教育に関する知識を獲得し、半年間の単位認定留学中に起こりうるカルチャーショックに対処するための文化的・言語的な基礎知識を得る。	◎	◎	○	◎	△	○

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
単位認定留学 I	〃	1・2	単位認定留学に必要な諸手続きを行い、入学許可証及び学生ビザを取得する。安全な留学に必要な基本知識を身につけるとともに、留学の目的・目標を明確に設定する。	△	○	△	◎		
単位認定留学 II (3ヶ月)	〃	1	単位認定留学中の学修面、生活面などを省察し、自分の留学目的・目標の達成状況を確認できる。帰国後には留学体験を口頭発表し、自己や自文化を客観観できるようになる。	△	○	△	◎		
単位認定留学 III (6ヶ月)	〃	1	単位認定留学中の学修面、生活面などを省察し、自分の留学目的・目標の達成状況を確認できる。帰国後には留学体験を口頭発表し、自己や自文化を客観観できるようになる。	△	○	△	◎		
Practical English I	〃	1	リスニング力を高めるとともに、自分の考えを英語で表現する力を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Practical English II	〃	1	語彙力とリーディング・スキルを向上させる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Practical English III	〃	1	英検準2級から2級レベルの英文法の知識を身につける。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Practical English IV	〃	1	バラグラフレベルのまとまった英文を書くことができる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Practical English V	〃	1	英語の4技能、および文法に関する知識を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English I	〃	1	リスニング力を高めるとともに、自分の考えを英語で表現する力を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English II	〃	1	語彙力とリーディング・スキルを向上させる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English III	〃	1	英検準2級から2級レベルの英文法の知識を身につける。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English IV	〃	1	バラグラフレベルのまとまった英文を書くことができる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English V	〃	1	英語の4技能、および文法に関する知識を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
英文法基礎 I	〃	1	英検準2級合格に必要な英文法・語法の基礎知識を身につける。	○	◎	○	◎		
英文法基礎 II	〃	1	英検準2級合格に必要な英文法・語法の基礎知識を身につける。	○	◎	○	◎		

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
英語ボキャブラーイ	〃	1・2	英検2級合格、TOEIC500点取得に必要な語彙力を身につける。						◎
異文化理解	〃	1	文化、異文化、日本の文化の基礎を学修し、それらに対する理解を深める。	○			◎	△	
異文化コミュニケーション論	〃	2	国際社会の中で異文化をもつ人々と友好的な関係を構築するために必要な態度とコミュニケーションについての理解を深める。	△	○		◎		
英語学入門	〃	2	英語史に関する基礎知識を身につける。現代英語への理解を深める。また、形態論に関する基礎知識を身につけ、それを生かして英単語を科学的に分析できる。	○	○	○	◎		
TOEIC演習I	〃	1	TOEIC400～450点取得を目指す上で基礎となる英語力を身につける。	○					◎
TOEIC演習II	〃	1	TOEIC450～500点取得を目指す上で基礎となる英語力を身につける。	○					◎
英語読解(旅行、エアライン)	〃	1	旅行、エアライン関連の英字新聞記事を読み、正確に理解することができる。	○	◎	◎	○		△
時事英語	〃	2	英語の時事ニュースを読むことを通じて、世界の現状を理解し、また英語運用能力試験、大学編入学試験にも対応できる英語力を身につける。	○	◎	◎	○		
英語ライティング	〃	2	英検準2級及び英検2級レベルのライティング問題を演習することにより、基本的な英語ライティングのスキルを身につける。	○	○				◎
洋楽を通して学ぶ英語	〃	2	洋楽を教材としてリスニング力を伸ばすと同時に、英語の表現、文法、異文化などを学ぶ。	○	○		◎		○
映画を通して学ぶ英語	〃	2	映画を教材としてリスニング力を伸ばすと同時に、英語の表現、文法、異文化などを学ぶ。	○	○		◎		○
英検実践I	〃	1・2	実用英語技能検定(英検)2級に合格する。		○		○		◎
英検実践II	〃	1・2	実用英語技能検定(英検)準1級に合格する。		○		○		◎
TOEIC実践I	〃	1・2	TOEIC500点以上を取得する。		○	△	○		
TOEIC実践II	〃	1・2	TOEIC600点以上を取得する。		○	△	○		
TOEIC実践III	〃	1・2	TOEIC700点以上を取得する。		○	△	○		
TOEFL実践I	〃	1・2	TOEFL iBT40点以上を取得する。		○		○		◎
TOEFL実践II	〃	1・2	TOEFL iBT60点以上を取得する。		○		○		◎
TOEFL実践III	〃	1・2	TOEFL iBT80点以上を取得する。		○		○		◎

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
経営と会計	〃	1	簿記簿記の基本原理を理解し、企業会計の基礎を身につける。②基本原理を習得し、実務で生かせるレベルまで到達する。	△		△		△	◎
文章表現の基礎Ⅱ	〃	1	大学での勉学に必要な日本語の表現技術を身につける。	○	◎				
情報社会学	〃	1	社会学と情報科学の基礎を学び、持続可能な開発目標（SDGs）の重要性を理解する。情報が社会に与える影響を考え、変化する現代社会を批判的に分析するスキルを身につける。	△	○	◎			
グローバリゼーションと労働	〃	2	グローバリゼーションの理論と実践に焦点をあて、経済のグローバル化が産業構造や労働市場に与える影響について深く理解する。	○		◎		△	
簿記原理	〃	1	簿記の基本原理を理解するとともに、検定試験に合格する力をつける。			△		△	◎
ファイナンシャル・プランナー入門Ⅰ	〃	1	社会生活を送るために必ず必要となるお金に焦点を当て、お金に関する制度・仕組みを理解する。	△		◎			○
ファイナンシャル・プランナー入門Ⅱ	〃	1	金融（お金の運用、税制度、不動産など）の仕組みやライフプランにおける資金計画など現代人が必須とされる知識を確実なものとすると共に、国家資格であるファイナンシャルプランナー資格取得に挑戦し、就職活動に備える。	△		◎			○
コンピュータ会計	〃	2	コンピュータを利用した簿記システムを理解し実務としての会計を修得する。			○		○	◎
経営学	〃	1	経営学の基礎的な知識を身につけ、それを活用できるようにする。	○		◎		○	○
持続可能な社会と環境：SDGsの観点から	〃	2	SDGsと環境に焦点を当てた持続可能な社会についての理解を深めると同時に、実践的なスキルを磨き、さらに高度なeco検定（環境社会検定）の取得を目指す。			◎	△	○	◎
地域貢献プロジェクト	〃	1	フィールドワークやグループによる調査研究を通して地域社会に対する理解を深めるとともに、それと併せて①社会人基礎力、②ジェネリックスキル、③実践力を養う。	○				◎	◎
地域データ分析入門	〃	1	地域の統計データを効果的に活用し、コンピュータを使って実践的な地域分析手法やデータサイエンスの基礎を学び、科学的な根拠に基づいて社会実装型のPBL（課題解決型学修）」を実践することができる。	○		△		◎	◎
商法・会社法	〃	2	皆さんのが人生において最も長い時間過ごすであろう会社とはどのようなものなのか、その全容を法的側面より認識する。	△	○	◎			△
マーケティング	〃	1	4P・4Cといったマーケティングの基礎を学び、実際の事例において企業のマーケティング戦略を自ら調べ、理解できるようになる。	◎		◎		◎	◎

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
ウェブデザイン I	リ	1	Webの特性とデザインのポイントを学修し、Webサイトを構築するための知識を身に付ける。		○				
ウェブデザイン II	リ	1	HTMLやCSSを自在に記述する技能を修得し、Webサイトのデザインを行うことができるようになる。	○	◎				
ウェブデザイン演習	リ	2	Webサイトの作品制作を通じて、Webサイトの構築が行えるようになる。	◎	○				
情報処理学 I	リ	2	データの分析や情報処理システムの基礎知識を学修することを通じて、情報活用試験3級の合格に相当する知識・技能を身に付ける。	○		◎			
情報処理学 II	リ	2	情報処理学 I を基礎とし、さらに幅広い知識を学修することを通じて、情報活用試験2級の合格に相当する知識・技能を身に付ける。	◎		○			
情報リテラシー	リ	1・2	情報学の基礎的な能力を持つことを証明する情報検定試験2級を取得する。	○		○			○
マルチメディア演習	リ	2	Webページの素材作成の技能を修得する。		◎				
データベース演習	リ	2	データベースソフトの操作を習得し、理解を深める。			○			
ビジネスコンピューティング	リ	2	表計算ソフトを活用したデータマニピュレーション能力、データ活用能力を、企業の主要なビジネスモデルをケーススタディとして学修しながら、ビジネス社会の実践力を養成する。	◎		◎			◎
ITパスポート試験対策 I	リ	2	情報処理学 I・IIをさらに発展させ、体系的な情報処理学を身につけることでビジネス社会で即戦力として認められるITリテラシーを身につける。	◎	◎				
ITパスポート試験対策 II	リ	2	情報処理学 I・IIをさらに発展させ、体系的な情報処理学に加えて新しい技術やシステム開発手法、経営全般に関わる知識を身につけることでITパスポート試験合格に相当する知識を身につける。	◎	◎	◎			
データベース開発	リ	2	企業の実務現場で活用できる、実践的なデータベース活用技術と業務システム開発手法を学修し、データベースに関わる全体的な知識を身に付ける。	◎		◎			◎
ウェブプログラミング	リ	2	プログラム言語JavaScriptを使って、Webサイト上の様々な動きのあるホームページ作りができるようになる。	◎	◎	◎			◎
プレゼンテーション概論	リ	1	日常生活の中にあるコミュニケーション場面を意識し、特に、対人コミュニケーションの重要性について理解する。	○	△	◎			
プレゼンテーション演習	リ	1	コミュニケーションスキルとプレゼンテーションスキルの関係と必要性を理解し、初步的な企画書作成を修得する。	◎	◎	○			△

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
プレゼンテーション技法	〃	2	プレゼンテーション資料作成の知識と技術を修得する。		○				
キャリア入門	〃	1	「社会人としてふさわしい心構えとマナー」の必要性と表現方法を理解し修得する。	○	△	◎			△
キャリア・デザイン	〃	2	自ら考え、行動し、働く心構えを確立する。	◎	△	◎	△	○	△
キャリアビジネス論	〃	2	社会で自分らしく生きるために必要な「教養」を「自己の魅力発見」に繋げ、更に自己肯定感を得る。	◎	△	○	◎	○	△
キャリア開発実習	〃	1	就職活動を開始する契機とする。		△	◎		△	△
エアライン講座	〃	1	客室乗務員及びグランドスタッフの仕事を理解し、就職面接突破に必要な基礎知識とスピーチ等に必要な能力を身につける。		◎	△	○		
ホスピタリティ・マネジメント	〃	1	経営学の視点からホスピタリティの重要性を理解する。			◎	◎	○	○
観光ビジネス実務総論	〃	1	観光ビジネスの基礎・実務知識を学修し、旅行企画（旅行プラン）を作成する力を養う。	◎		○		○	○
観光地理 I	〃	1	日本国内に点在する観光資源（北海道～東日本）を観光の視点から深める。			◎		○	○
観光地理 II	〃	2	日本国内に点在する観光資源（西日本～沖縄）を観光の視点から深める。			◎		○	○
観光事業論	〃	2	宮崎の観光資源・地方創生について考察する力を養う。	◎				○	○
ホスピタリティ産業演習	〃	1・2	体験学修を通して接客業の役割や実践的な知識・技術を身につける。		△	○		○	◎
ホテル実務技能論	〃	1	ホテル業界で働く職業人としての専門知識や技術を深める。			○		○	◎
旅行業法・旅行業約款	〃	1	旅行業者と旅行者間の取引の法的な約束事を学び、旅のプロとなる知識を身につける。			◎		○	○
国内運賃	〃	1	旅行業、宿泊産業、交通運輸業などの運賃料金のしくみと現状について理解する。			○		○	◎
ツアーコンダクター実務	〃	1	ツアーコンダクターとして、関係法令と実務の連関について学び、知識と技術を身につける。			○		△	◎
旅行業特別演習 I	〃	2	旅行に関する法律について、問題形式で知識を深める。	◎		○			
旅行業特別演習 II	〃	2	旅行に関する交通機関・観光地理について、問題形式で知識を深める。	◎		○			
旅行実務技能論 I	〃	2	「旅行業法・約款の部」についての知識を身につけ、旅行業務取扱管理者（国家試験）に合格できる力を養う。	◎		○			

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
旅 行 実 務 技 能 论 II	〃	2	「運賃料金・観光地理の部」についての知識を身につけ、旅行業務取扱管理者（国家試験）に合格できる力を養う。	◎		○			
医 療 事 務	〃	1	カルテをもとに診療報酬明細書を点検できるようになる。	○	△	△	△	△	△
医 療 秘 書 概 論	〃	1	医療機関において医療秘書の役割を果たすため必要な知識と実務能力を身につける。	○	○	◎	△	○	○
医 療 秘 書 実 務	〃	1	医療機関における、医療秘書の役割を理解し事例検討等で実践に活かす。	◎	◎	◎	△	○	△
薬 理 の 知 識	〃	2	医師、薬剤師、看護師等が本来の業務に従事することができるよう、バイブルとしての立場を理解する。その上で主要な薬品の成分、特徴を覚え、その薬品を服用した時、体内で、どのような作用が起こっているかを理解する。	◎	○	○			△
コンピュータ医療事務	〃	2	コンピュータによるカルテ及び伝票入力業務を行うための資格（医事オペレータ）を取得する。			△			△
秘 書 実 務	〃	2	将来、社会・職場において必要とされる秘書のセンスと実務処理技能を修得する。	◎	○	○	△		○
医 療 事 務 実 習	〃	2	医療機関での実習を通じて、医療従事者を周辺で支えるスタッフの役割を学び、受診者のニーズと医療接遇に关心を持ち理解を深める。	○	△	○		△	△
大 学 編 入 演 習	〃	1	クリティカル・シンキング力（批判的思考力）を身につける。	◎	○	△	△		
大 学 編 入 実 践 演 習	〃	2	大学生に必要な問題解決能力を身につける。	◎	◎	△	△		
小 論 文 演 習	〃	2	論理的な文章が書けるようになる。	◎	◎	△	△		
面 接 指 導 演 習 I	〃	1	相手を納得させることができる言語表現技術を身につける。	○	◎	△			
面 接 指 導 演 習 II	〃	2	マナーを守り、粘り強い姿勢で面接を受けることができる。	◎	◎	△			
日 本 文 化 (茶 道 II)	〃	1	茶道400年の伝統にふれ、美しい人間関係の築き方を身につける。		△	△	◎		△
ボ ラ ン テ ィ ア 実 践	〃	1	ボランティアとは何かを考え、歴史的背景や現状を理解した上で、ボランティアマインドを醸成し、社会の一員として自発的に活動を行う基礎を身につける。	◎	◎	○	○	◎	◎
国 外 研 修 I	〃	1	ホームステイでのエチケットや、研修中の安全確保などについて知識を身につけるとともに心構えを養う。	○		◎			
海 外 研 修 I	〃	1・2	外国语を修得する。また、研修地で多文化・異文化を体験することにより、それらに関する理解を深め、知識・体験を得る。	○	○		◎		○

科目名	区分	配当年次	学修成果	①	②	③	④	⑤	⑥
海外研修II	//	1・2	外国语を修得する。また、研修地で多文化・異文化を体験することにより、それらに關する理解を深め、知識・体験を得る。	○	○	◎		○	
日本事情I	留学生専用科目	1	大学での勉学に必要な聞く力・書く力を身につける。	○	◎	△			
日本事情II	//	1	大学での勉学に必要な聞く力・書く力をさらに身につける。	○	◎	△			
日本文化論I	//	1	大学での勉学に必要な読む力・書く力・話す力を身につける。	◎	◎	△	△		
日本文化論II	//	1	大学での勉学に必要な読む力・書く力・話す力をさらに身につける。	◎	◎	△	△		